

## 保温材の生産現場 浜松湖北高生が取材 浜名区



生産現場を見学し、取材を進める生徒ら  
＝浜松市浜名区細江町

浜松湖北高（浜松市浜名区引佐町）商業科の3年生10人は5日、同区細江町の保温材メーカー「日本ケイカル」を訪問し、取材活動に挑戦した。

生徒は、社員から製品の生産から発送までの流れの説明を受けた後、メモ帳を片手に生産現場を見て回った。見学後には、保温材の原材料となるケイ石の産地

について質問したり、若手社員に仕事のやりがいなどを聞いたりした。取材した山内樹さん(18)は「普段の生活の中では知ることができないことばかり。貴重な経験になった」と話した。

授業は2017年から、LPガス販売のエネジン（中央区）の協力で実施している。今後、取材内容をブログなどに掲載する。